

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年 3月25日

【会社名】 健康コーポレーション株式会社

【英訳名】 Kenkou Corporation, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 瀬戸 健

【本店の所在の場所】 東京都新宿区北新宿二丁目21番 1号

【電話番号】 (03)5337-1337

【事務連絡者氏名】 取締役 香西 哲雄

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区北新宿二丁目21番 1号

【電話番号】 (03)5337-1337

【事務連絡者氏名】 取締役 香西 哲雄

【縦覧に供する場所】 証券会員制法人札幌証券取引所  
(北海道札幌市中央区南一条西五丁目14番地の1)

## 1【提出理由】

当社は、平成28年3月24日開催の取締役会において、特定子会社の異動を伴う子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第8号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容)

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称	株式会社日本文芸社
住所	東京都千代田区神田神保町一丁目7番地
代表者の氏名	代表取締役社長 中村 誠
資本金	467,290千円
事業の内容	書籍、雑誌の出版および販売

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の議決権の数及び特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る特定子会社の議決権の数

異動前	個
異動後	4,067個

総株主等の議決権に対する割合

異動前	%
異動後	100.00%

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由 当社の子会社となる株式会社日本文芸社の純資産額が当社の純資産額の100分の30以上に相当し、同社の資本金が当社の資本金の100分の10以上に相当するためであります。

異動年月日 平成28年4月18日(予定)

(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容)

(1) 取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社日本文芸社
本店の所在地	東京都千代田区神田神保町一丁目7番地
代表者の氏名	代表取締役社長 中村 誠
資本金の額	467,290千円
純資産の額	4,379,502千円
総資産の額	5,979,084千円
事業の内容	書籍、雑誌の出版および販売

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

	平成25年12月期	平成26年12月期	平成27年12月期
売上高(千円)	4,693,481	4,480,560	4,287,076
営業利益(千円)( は損失)	879,231	308,545	97,996
経常利益(千円)( は損失)	750,163	254,692	82,860
当期純利益(千円)( は損失)	663,147	152,094	84,798

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、資本関係はありません。
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、人的関係はありません。
取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。なお、当社は当該会社の関係会社である株式会社ADKインターナショナルに広告を発注しておりますが、その金額は僅少であります。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループは、「自己投資産業No.1」をグループビジョンとして掲げ、美容・健康関連事業、アパレル関連事業、住関連ライフスタイル事業、エンターテインメント事業を展開しており、なかでも、パーソナルトレーニングジム「RIZAP」を中心とした美容・健康関連事業が業績の牽引役となっております。また、新規事業である「RIZAP GOLF」も好調です。

一方、日本文芸社は、生活実用書・コミック・小説などの雑誌や書籍を年間500万部以上（出荷ベース）発行しており、これらの出版物には、健康増進や美容関連の書籍や、ゴルフ関連雑誌など、当社グループの商材と親和性の高い出版物も含まれております。

こうした中、日本文芸社の当社グループ入りにより、下記のシナジー効果が発揮できるものと見込んでおります。

コラボレーション書籍の出版による、新たな収益源創出とマーケティング効果

自己投資産業No.1を目指す当社グループでは、グループ各社において、消費者の皆様に対して有益な情報となるノウハウや知見を多数有しております。

例えば、RIZAPでは「効果的なボディメイクメソッド」、「ダイエットに最適な低糖質レシピ」といったノウハウや、RIZAP GOLFの「ゴルフトレーニング手法」があり、イデアインターナショナルでは「快適でファッショナブルな居住空間を作るインテリアコーディネート術」、タツミプランニングでは「デザイン性が高く、失敗しないリフォームのポイント」など、お客様にとって価値の高い情報を有しております。

こうした情報を、実用書の出版にて実績のある日本文芸社の編集機能や書店販路を活用することで、多くのお客様に提供することが可能となります。

書店での書籍販売により、当社グループの持つノウハウを収益化することが可能となり、新たなタッチポイントの獲得により高い広告宣伝効果も期待できます。

出版物の広告スペースの効率的な確保

今後は、日本文芸社が発行する出版物への広告掲載を活用し、積極的に当社グループ商材の広告宣伝を実施してまいります。グループ全体の広告宣伝力をさらに高め、商材価値を消費者に訴求し続けることで、新たな顧客層の獲得も期待されます。

当社グループ出版物の委託によるクオリティの向上およびコスト削減効果

当社グループでは、今後も多くの新規事業の立上げを検討しており、お客様向けのテキストやご説明資料などを多数製作することが見込まれます。また、既存事業においても、これまでどおり、お客様向けの会報誌などを積極的に配信してまいります。

こうした紙を用いた出版物について、日本文芸社の機能を最大限活用し、内容の質の向上と、製作の一元化による、高いコスト削減効果が図れるものと見込んでおります。

上記のとおり、これまで当社グループになかった出版機能を有する日本文芸社と、当社グループとの間で多面的なシナジー効果が見込めることから今般の株式取得を決定いたしました。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社日本文芸社の普通株式	2,012,961,650円
デューデリジェンス費用等（概算額）	3,000,000円
合算（概算額）	2,015,961,650円